40000		市明学校	問罪左帝	亚世20左薛	/2016年度)	+122	*** 1 N D H	性则如灾甘 <i>林</i>			
	工業高等	<u> </u>	開講年度	平成28年度	(2016年度)	按:	業科目	特別研究基礎			
科目基礎	門報						1				
科目番号		0074			科目区分	専門 / 必修		ξ,			
授業形態実験・実習					単位の種別と単位	立数	学修単位:	6			
			テム工学専攻		対象学年		専1				
開設期		通年			週時間数		前期:10 後期:10				
教科書/教	材										
担当教員		高谷 富也	1,四蔵 茂雄,宮元 優	建次,加登 文学,德	永 泰伸,三輪 浩,玉田	和也,属	飞上 亮介,渡	部 昌弘,毛利 聡			
到達目標	Ę										
2. アイテ 3. 研究フ	デアを実現す プログラムの	るための実 節目におい	する文献を調査する 践力を身につけて て,指導教員との ることができる。	ることができる。 おり,研究成果を ディスカッション	説明ならびに発表す? などにより研究方針の	ることが の決定が	ができる。 ができる。				
ルーブリ	リック							_			
			理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レイ	標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安			
評価項目1											
評価項目2											
評価項目3											
評価項目4											
学科の到	」達目標項	目との関	係								
教育方法											
3V 13 / 7 / 7	7.7.7	1 建设		分野における技術	老 研究者としての!	其礎的是	表義を タケ	マの研究テーマを通じて体得させる			
概要 10 2 tl		2. 具体 , septiment of Civil et al. Concutheme to plans, de 3. This of phenom	目的とする。 本的には、研究テーマを遂行するために必要な文献調査、独創的発想、研究計画と意志決定、シミュレーション 的検証などの方法を実践により体得することを目指す。 、得られた結果に基づいて工学現象を論考するとともにその内容を的確に記述し、研究論文としてまとめる基 力を養う。さらに、得られた研究成果を説明できる基礎的能力を育成する。 aim of this course is to master fundamental knowledge needed as an engineer in the specialized field engineering and Architecture Course through the study of each research theme. cretely, this course aims to master the methods necessary for the accomplishment of the research through practical means such as literature investigation, having an original idea, making research decision-making, simulation, and experimental investigation. course also aims for students to master the ability to examine matter related to the engineering mena based on observation derived results and describe them exactly. It also aims to raise the								
					lain the derived res						
配属先を決 授業の進め方・方法			D授業でオリエンテーションおよび研究テーマに関する説明を行う。2回目の授業では学生の希望を考慮して 快定する。3回目から研究遂行に入る。研究指導においては,主担当の指導教員を中心に複数の教員によるグ 算が実現できるように努める。 健心を受ける。 では、一切である。 関して指導教員と積極的にディスカッションを行い,方向性,内容を深めていくこと。実験室・研究室には日 でが大切である。								
は											
		導教員が	評価する。	価する。							
授業計画	Į										
		週	授業内容			週ごと	の到達目標				
	1stQ	1週									
		2週									
		3週									
		4週									
		5週									
		6週									
		7週									
前期		8週									
	2ndQ	9週									
		10週									
		11週									
		12週									
		13週									
		14週									
		15週									
後期	3rdQ	16週									
		1週									
		2週									
		3週									
		4週									
		5週									
		6週									
		7週 8週									
	4thO	9调									

		10週									
		11週									
		12週									
		13週									
		14週									
	[15週									
		16週									
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標											
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レ	ベル 授業週			
評価割合											
	試験	È	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計			
総合評価割合	0		30	0	10	60	0	100			
基礎的能力	0		0	0	0	0	0	0			
専門的能力	0		30	0	10	60	0	100			
分野横断的能力	カ 0		0	0	0	0	0	0			